

[取組み紹介]

商工中金の地域活性化支援への取り組みについて

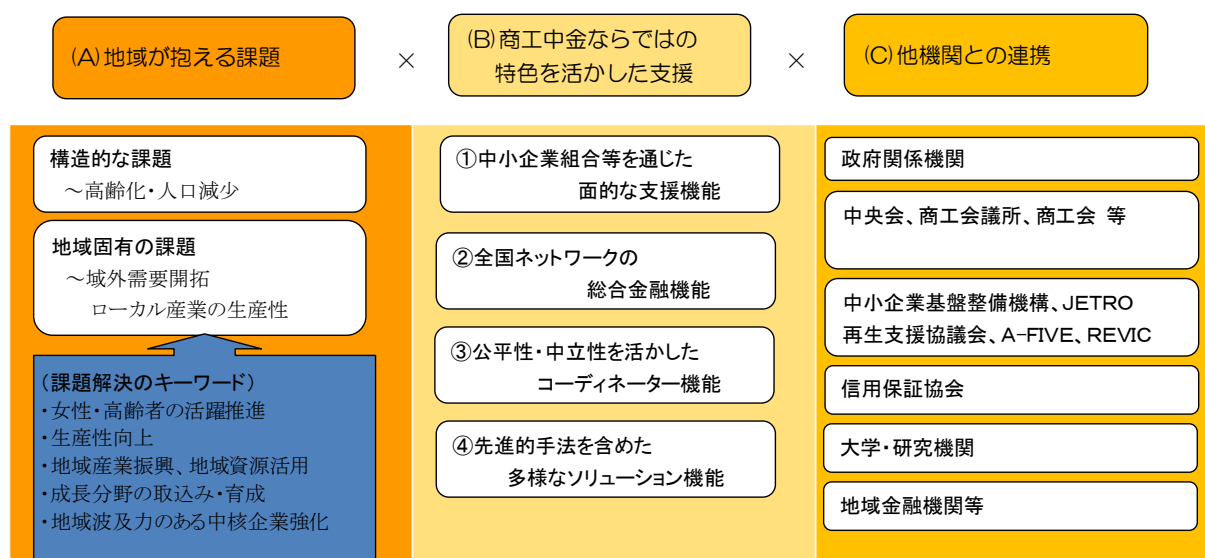
商工中金 福井支店 支店長 田岡 靖之

＜地域活性化支援への取り組みに対する考え方＞

商工中金は、中小企業の組合及びその組合員である中小企業の皆さまの金融の円滑化を目的とした金融機関です。中小企業の皆さまの成長・発展が地域経済の活性化に繋がっていくとの考え方のもと、全国の営業店で中小企業の成長支援等を通じた地域経済の活性化に取り組んでいます。

各地域には、高齢化や人口減少のような日本全体の構造的な課題に加えて、地場産業の振興や観光、地域資源の活用促進などの地域が抱える固有の課題があります。商工中金は、これらの地域の課題解決に向けて、中小企業を支援するさまざまな機関と連携し、商工中金ならではの特色を活かした中小企業支援に取り組むことで、全国津々浦々で、地域の特性に応じた地域経済の活性化を推進しています。

商工中金の地域活性化支援にかかる基本的考え方



具体的には、全国の営業店において、半期毎に「地域活性化プログラム」を策定しています。

本プログラムは、営業店が地域の産業振興に関わる施策を後押しするテーマやプロジェクト等を選定し、地方公共団体や関係機関と連携し地域の中小企業をサポートしていくことで、地域の面的な取り組みへと繋げる活動を展開していくものです。

福井県には、繊維、眼鏡、機械、刃物などの産地として、国内をリードする地場産業が根付いていますが、当福井支店では、これらの地場産業の支援に重点を置いたプログラムを策定し、全国ネットワークの総合金融機能（ビジネスマッチング、M&A等）や、公平・中立性を活かしたコーディネート機能（補助金活用サポート、シンジケートローン等）

など、商工中金ならではの支援に取り組んでいく方針としています。

ただし、地域経済の活性化の実現は、関係する諸機関との連携なくしては成り立たず、地方公共団体や中小企業団体中央会、商工会議所等の支援機関との有機的な連携を図りつつ、また、県内の金融機関の皆さまと締結している業務協力文書に基づき、地域の中小企業の皆さまのために協働していく必要があると考えています。

<地域連携支援貸付制度について>

今回は、そうした支援策の一つとして、平成28年度より開始した、地域連携支援貸付制度についてご紹介します。

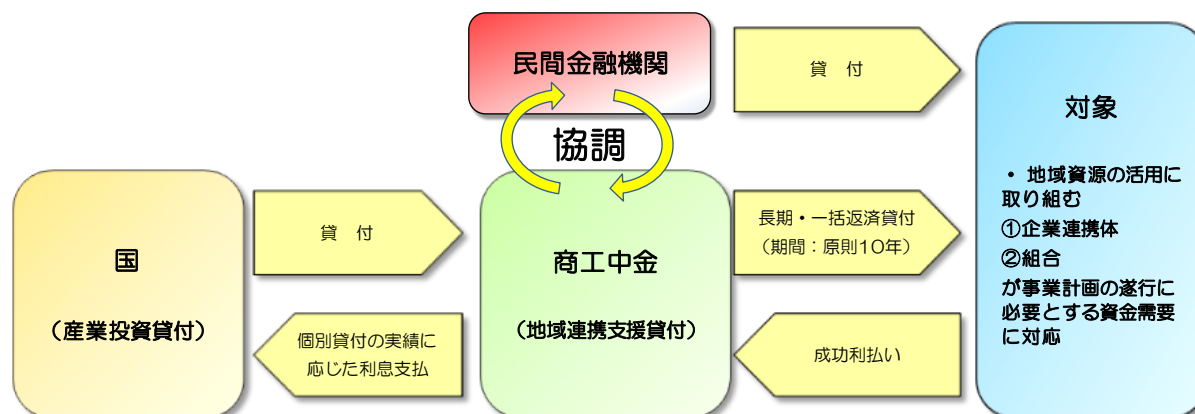
本制度は、地域の中小企業が連携し、農林水産物、観光資源等の地域資源を活用して成長を目指す取り組みや地域の中小企業の組合による地域資源の高付加価値化などを通じて地域経済の活性化を図る取り組みに対して、長期貸付を行う制度です。

制度の大きな特徴として、①借入期間が10年で、ご返済は10年後の一括払いとなっていること、②利用者の方に作成して頂く事業計画の達成状況に応じて、毎年利率を見直す仕組み（計画未達等の場合には利息負担が軽減されます）——となっており、投資回収までの期間が長期に及ぶ事業やリスクのある事業に対して活用があると考えています。

また、本制度は民間金融機関との協調を原則としており、関係機関の連携により中小企業の事業連携や中小企業の組合を支援する制度となっています。

制度初年度である平成28年度は、全国で30億円の予算に対して全国で30億円の融資に取り組み、本県においても株式会社土田鶏卵が取り組む「ふるさと福井の米たまご」の生産プロジェクトに対してご利用をいただきました。

地域連携支援貸付制度のスキーム図



これからも、商工中金は、中小企業の組合及びその組合員である中小企業の皆さまの金融機関として、地域の関係機関と連携して地域経済の活性化に取り組んでいく所存ですので、お気軽にご連絡・ご相談をお願いいたします。

【お問い合わせ先】 株式会社商工組合中央金庫 福井支店 地域連携窓口
〒910-0005 福井市大手3丁目14番9号 TEL: 0776-23-2090